

ドイツ語基礎 Basic German

素養科目 1年／後期 1単位 選択必修科目

科目責任者 澤元 互、リスナー・フランク、相馬 大樹、阪東 知子、畑澤 裕子
授業担当者 A組 1班：澤元 互、 A組 2班：阪東 知子
B組 1班：リスナー・フランク、 B組 2班：澤元 互
C組 1班：相馬 大樹、 C組 2班：畑澤 裕子

■教育目的（各クラス共通）

- 前期の学習の要点を復習しながら、基本文法の後半を学び終える。
- 基本単語や基本文例を応用して、簡単な日常会話ができるようになる。
- やや長いまとまりのある文章を読み、練習問題をこなしながら、ドイツ語の基礎力を養う。
- ドイツやヨーロッパの文化や社会生活にも関心を持ち、日本や日本人を外側から見る視点を養う。

■学習到達目標（各クラス共通）

1. 基本文法を学び終える。
2. ドイツ語の発音に習熟し、平易な文章が音読できる。
3. 簡単な日常会話能力を養う。
4. 辞書を使って、平易な読み物が理解できる。

■授業内容

A組 1班 澤元 互

教科書の後半を扱います。新しい文法項目を学び、表現の幅を広げていきましょう。平易な文章の読解、簡単な日常会話ができるようになることを目指します。ドイツ薬学史・医学史のエピソードも紹介したいと思います。

[No.1～2] 第 8 課：話法の助動詞／未来形

[No.3～4] 第 9 課：分離動詞／接続詞と副文

[No.5～6] 第 10 課：zu 不定詞／再帰代名詞

[No.7～8] 第 11 課：動詞の3基本形／過去形

[No.8～9] 第 12 課：現在完了形／非人称表現

[No.9～11] 第 13 課：受動態／比較表現

[No.11～12] 第 14 課：関係代名詞／関係副詞

[No.13～14] 第 14 課：接続法

[No.15] これまでの復習、今後の学び方のヒントなど

準備学習（予習・復習）：予習よりも復習を重視し、例文・歌詞を暗唱してください。

授業形態：双方向型授業、講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：【フィードバック】授業や定期試験に関する質問等を個別に受け付け、説明をする。【成績評価方法】原則として期末試験(100%)で判定します。

教科書：『パノラマ 初級ドイツ語ゼミナール』上野成利・本田雅也・著(白水社)

参考書：独和辞典(電子辞書可)

A組 2班 阪東 知子

教科書の後半部を扱います。新しい文法項目を学び、表現の幅を広げていきましょう。練習問題で文法事項を確認しながら進めていきます。平易な文章の読解、簡単な日常会話ができるようになることを目指します。

[No. 1～3] 第 7 課：分離動詞・非分離動詞、話法の助動詞

[No. 4～6] 第 8 課：動詞の三基本形、過去形、接続詞

[No. 7～9] 第 9 課：完了形、受動態

[No. 10～11] 第 10 課：再帰代名詞、比較表現

[No. 12～13] 第 11 課：関係代名詞

[No. 14～15] 接続法

準備学習（予習・復習）：予習：教科書に目を通し、新しい単語を辞書で調べる(30分)／復習：新しく学んだ単語や表現、文法を整理しておく(30分以上)

授業形態：課題解決型学習、双方向型授業、講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：【フィードバック】授業や定期試験に関する質問等を個別に受け付け、説明する。【成績評価方法】期末試験(80%)と授業意欲(20%)で総合評価する。

教科書：『ドイツ語一步一步』山本洋一著(郁文堂)

参考書：独和辞典(電子辞書可)

B組 1班 リスナー・フランク

前期(ドイツ語入門)からひきつづき後期(ドイツ語基礎)も同じ教科書の後半を進みます。ドイツ語の文法をひと通り学習し

ます。ドイツ語の読解・コミュニケーションのための基礎的な文法力を養います。ドイツの生活や習慣にも触れながら、テキストの文法問題、聞き取りや読みの練習でドイツ語の語彙を増やします。

[No.1~2] 第8課：話法の助動詞

[No.3~4] 第9課：dieser 型冠詞・mein 型冠詞

[No.5~6] 第10課：分離動詞・非分離動詞・命令形

[No.7~9] 第11課・第12課：接続詞・複文・zu 不定句の用法

[No.10~11] 第13課：形容詞の原級、比較級と最上級

[No.12~15] 第14課：3基本形・完了・文法補足

準備学習（予習・復習）：予習：辞書を引いてわからない単語を調べる（30分）／復習：宿題をしながら、授業で新しく学んだ単語および文法項目を整理しておく。（30分以上）

授業形態：双方向型授業、講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：課題（レポート、試験等）のフィードバックについて：授業や定期試験に関する質問等を受け付け、その指導をする。

成績評価方法：期末試験（80％）、授業意欲（20％）で総合評価する。

教科書：『ANFANG』改訂版 矢羽々崇、リースナー フランク 著（第三書房 2020年）ISBN978-4-8086-1196-5

参考書：独和辞典（電子辞書可、指定したスマートフォンアプリケーション可）

B組 2班 澤元 互

教科書の後半を扱います。新しい文法項目を学び、表現の幅を広げていきましょう。平易な文章の読解、簡単な日常会話ができるようになることを目指します。ドイツ薬学史・医学史のエピソードも紹介したいと思います。

[No.1~2] 第8課：話法の助動詞／未来形

[No.3~4] 第9課：分離動詞／接続詞と副文

[No.5~6] 第10課：zu 不定詞／再帰代名詞

[No.7~8] 第11課：動詞の3基本形／過去形

[No.8~9] 第12課：現在完了形／非人称表現

[No.9~11] 第13課：受動態／比較表現

[No.11~12] 第14課：関係代名詞／関係副詞

[No.13~14] 第14課：接続法

[No.15] これまでの復習、今後の学び方のヒントなど

準備学習（予習・復習）：予習よりも復習を重視し、例文・歌詞を暗唱してください。

授業形態：双方向型授業、講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：【フィードバック】授業や定期試験に関する質問等を個別に受け付け、説明をする。【成績評価方法】原則として期末試験（100％）で判定します。

教科書：『パノラマ 初級ドイツ語ゼミナール』上野成利・本田雅也・著（白水社）

参考書：独和辞典（電子辞書可）

C組 1班 相馬 大樹

教科書の後半部を扱います。助動詞を使った表現、過去形や完了形などの構文を学び、表現の幅を広げていきましょう。辞書の使い方に慣れ、まとまった文章の内容を理解できるようになることを目指します。

[No.1~2] 第7課：話法の助動詞、未来形

[No.3~5] 第8課：前置詞、再帰動詞

[No.6~8] 第9課：分離動詞、zu 不定詞句、従属の接続詞

[No.9~11] 第10課：動詞の三基本形、過去形と完了形

[No.12~15] 第11課・第12課：受動態・形容詞の変化、接続法

準備学習（予習・復習）：予習：教科書の説明に目を通し、新しい単語を調べる（30分）。／復習：新しく学んだ文法と単語を自分なりに整理しておく（30分以上）。

授業形態：課題解決型学習、双方向型授業、講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：【フィードバック】授業や定期試験に関する質問等を個別に受け付け説明をする。【成績評価方法】期末試験（80％）、小テスト（20％）で総合評価する。

教科書：『ゲナウ！レーゼン』新倉真矢子 他 著（第三書房）

参考書：独和辞典（電子辞書可）授業で使用します。

C組 2班 畑澤 裕子

教科書の後半を扱います。助動詞を使った表現、過去形や完了形などの構文を学び、表現の幅を広げていきましょう。習得した文法の活用と、まとまった文章の内容を読み取れるようになることを目指します。

[No.1~2] 複合動詞

[No.3~5] 前置詞、接続詞

[No.6~7] 助動詞

[No.8~10] 形容詞、比較表現

[No.11~12] 再帰代名詞、再帰動詞

[No.13~15] 動詞の3基本形

準備学習（予習・復習）：予習：教科書の説明に目を通し、新しい単語を調べる(30分)／復習：新しく学んだ文法と単語を自分なりに整理しておく(30分以上)

授業形態：課題解決型学習、双方向型授業（ICT活用）、講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：【フィードバック】授業や課題、小テストに関する質問等を個別に受け付け、説明をする。【成績評価方法】課題（80%）、小テスト（20%）で総合評価する。

教科書：『ideal 例文で学ぶドイツ語文法 改訂版』 秋葉裕一 他 著（朝日出版社）

参考書：独和辞典（電子辞書可）